

個人事業から法人化したばかりの美容室が、 小規模でも導入できた退職金制度の事例

業種: 美容室・サロン

従業員 9名

選択制DC

導入1年目

法人化して1年、スタッフから将来の話を聞かれる機会が増えました。「このまま独立しようか、それとも残ろうか」——そんな相談を受けたオーナーは、退職金制度が白紙のままだったことに気づき、慌てて情報収集を始めたそうです。

BEFORE 導入前

- 法人化したものの退職金制度は白紙の状態だった
- スタイリストから「独立するか残るか」の判断材料として将来の待遇を聞かれることが増えていた
- 社会保険料の負担増も心配で、導入に二の足を踏んでいた



AFTER 導入後

- ✓ 少人数・低コストで始められる制度設計だと分かり導入を決めた
- ✓ 選択制のため、加入してもしなくても本人の意思を尊重できた

導入後の効果(モデルケース試算)

9名中6名

制度加入者数

約1.2万円/月会社の法定福利費
軽減額(試算・全体)**1名**導入後に退職を
思いとどまったスタイリスト

小さいお店だから無理だと思い込んでいました。相談してみたら、思っていたよりずっとシンプルに始められて拍子抜けしたくらいです。

(オーナー)

「うちは小さいから」と諦めていませんか

少人数のサロンでも導入できる設計があります。まずは規模感だけでもお聞かせください。